

研究・技術・自分のマネジメント

5月21日分講義概要

1. テーマ：

「ビジネス活動と研究活動の関係～研究生活で学んだことがすべての基本～」

2. ゴール：

大学院での研究活動を通して学ぶ事柄が、社会に出ても役に立つことを理解すること。

3. 話し手

木村 義弘

Abacus Venture Solutions Pvt. Ltd.

(株式会社チェンジ インド現地法人)

4. 概要：

大学院の研究活動を通して獲得する能力は、社会に出た後も十分に役に立てることができます。ただ、漫然と研究活動を送っていたのでは、社会に出た後「役に立っている」ことすら気づかないかもしれません。

この90分を通じて、研究活動を通して獲得しうる能力にはどんなものがあるか、実は大変恵まれている環境にいるということについて、一緒に理解を深めて行きたいと思います。

また、理解を深めて行くための土台として、「ビジネスそのものの大きな捉え方」から始まり、その実行主体としての自分、そしてその入り口となる就職活動を考える視点も検討していきます。

5. メッセージ：

今回の話の90%は私見・私論です。話し手の個人的経験を通じたもので、偏った部分も、洗練されていない部分もあります。演者の理解が至らない部分もあります。「良い講義」を創るのは話し手と聞き手の共同作業です。意義深い90分になるよう、ご協力をお願いします。